



兵庫県立かがわ清流特別支援学校だより

発行日 令和8年7月24日（金） 7月号

水泳の授業を行いました。

6月22日の内科検診を終え、いよいよプールに入る準備が整いました。子どもたちも水泳の授業を心待ちにしていたのですが、初回はあいにくの雨で中止となりました。その後は好天に恵まれ、無事に水泳の授業を行うことができました。

本校のプールは、平荘小学校で使用されていたプールを改修したものです。安全で快適に活動できるよう、ビート板や浮き棒などの用具を準備し、フェンス際にもシートを設置しました。

授業では、子どもたちが冷たい水しぶきを浴びながら、笑顔いっぱい活動する姿が見られ、とてもうれしく感じました。また、プールサイドで見学する児童生徒も、用具を運んだり、水鉄砲や水を運ぶ道具を持って活動に参加したりするなど、それぞれの形で、夏ならではの時間を楽しんでいました。



今年度初めてのプール学習では、水の心地よさを感じながら、子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができました。仲間と励まし合いながら挑戦する姿や、互いに支え合う姿にも成長を感じています。1学期の締めくくりに、みんなで楽しい時間を共有できたことを大変うれしく思っています。

高等部 校内実習をがんばりました。



7月6日（月）から7月10日（金）までの1週間、高等部では校内実習を実施しました。実習では、学年やクラスの枠を超えたグループを編成し、それぞれ（3種類）の作業に取り組みました。

生徒たちは、いつもとは違う緊張感のある雰囲気の中で、一人一人が真剣に作業に向き合いました。また、働く上で大切な「報告・連絡・相談」の重要性を学び、意識しながら実習に取り組むことができました。どの作業にも集中して取り組み、休み時間まで気を緩めることなく一生懸命頑張る姿が見られました。責任感をもって仕事に向き合う生徒たちの姿はとても頼もしく、実習を通して大きな成長を感じることができました。

楽しかった学部活動

7月15日、高等部では学部活動を行いました。今回は、これまで一緒に活動したことのない仲間とも協力して取り組めるよう、くじ引きでチームを編成しました。普段はあまり関わる機会のない仲間同士が交流し、新たなつながりが生まれる機会となりました。

活動では4つのチームに分かれ、仲間と協力しながらさまざまな課題に挑戦しました。写真の一部やシルエットから人物を当てる「私は誰？」では、先生方の赤ちゃんの頃の写真も登場し、「誰だろう？」と大いに盛り上がりました。また、「人間トランプ」では、友だちや先生の写真が貼られた大型トランプを使い、チームでめくるタイミングや作戦を考えながらマッチングに挑戦しました。

そのほかの活動でも、仲間と相談したり協力したりする姿が多く見られました。息の合ったチームプレーが勝利につながる場面も多く、結果に一喜一憂しながら、会場はたくさんの笑顔と歓声に包まれていました。活動を通して仲間との交流を深めるとともに、協力することの大切さを改めて感じることもできた、楽しく有意義な時間となりました。



学校生活の一コマと工事の様子

梅雨明け後は気温の高い日が続きましたが、生徒たちは暑さに負けることなく、1学期最終週の活動に取り組みました。特に大掃除では、普段の清掃分担だけでなく、手の届きにくい場所や細かな部分まで丁寧に掃除を行いました。教室や廊下、作業室などを協力してきれいにし、1学期の学習や活動を気持ちよく締めくくることができました。

また、新築棟の工事も順調に進んでいます。今回は屋上まで上がることができ、新しい校舎を高い場所から見渡す貴重な機会となりました。内部の工事も着実に進んでおり、新しい校舎の完成への期待がますます高まっています。

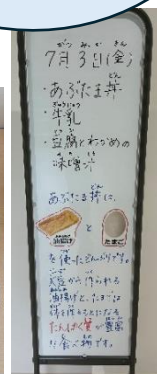
時間をかけて丁寧に
隅々まで掃除をしました。



【7月3日の給食】

あぶたま井 牛乳
豆腐とわかめの味噌汁
※「あぶたま」とは
油揚げと玉子のことで
す。

1階の様子
です。
廊下の壁が
出来てきま
した。



階段です。



屋上からの景色です！



「ゆめと希望」の種

本校は、7月17日に第1学期終業式を迎えました。

春にはチューリップが咲いていた花壇に、今はひまわりが花を咲かせています。植え替えの時期が少し遅くなったため、「1学期中に花が咲くだろうか」と心配していましたが、終業式に合わせるように数輪の花が開きました。まるで子どもたちの1学期のがんばりを祝ってくれているかのようです。プランターのナデシコは、農園班の生徒が心を込めて植えてくれたものです。季節の変化を感じながら、生徒たちの成長とともに花壇の彩りを楽しんでいます。

また、終業式では校歌を斉唱しました。今回は伴奏のみでの歌唱でしたが、多目的室に響く歌声は本当に素敵でした。日頃からたくさん練習を重ねてきたことが伝わり、体でリズムを取りながら楽しそうにしている姿も見られ、温かな気持ちになりました。開校初年度の校歌には、これからの学校の歴史と思い出が刻まれていきます。子どもたちとともに、この校歌をこれからも大切に歌い続けていきたいと思います。

1学期間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。夏休みが子どもたちにとって充実した時間となり、2学期に元気な笑顔で再会できることを楽しみにしています。

※ 次号は、8月下旬頃を予定しています。(兵庫県立こがわ清流特別支援学校 HP をご覧ください)

